

町内会連合会主催

令和2年度 町内会長と行政との懇談会意見交換概要

《とき》 令和2年7月2日（木）

《ところ》 グランドホテル藤花

《開催次第》

1. 開 会
2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会 会長 中 村 雅 光
3. 市長挨拶 名 寄 市 長 加 藤 剛 士 様
4. 令和2年度の市の主な事業等
 - (1) 総務部
 - (2) 総合政策部
 - (3) 市民部
 - (4) 健康福祉部
 - (5) 建設水道部
 - (6) 名寄市立大学
 - (7) 名寄市立総合病院
 - (8) 消防署
5. 質疑応答・意見交換
6. 閉 会
7. 懇 親 会



《参加者》 町内会：53名 行政：22名 計75名

【市長挨拶】

本日は多くの町内会長の皆様にお集まり頂き、感謝申し上げます。また、毎年このような貴重な機会を設けてくださっている町内会連合会の中村会長をはじめ、役員の皆様にもお礼申し上げます。さらに、それぞれ町内会という地域の最前線に立たれて地域町内会のために、あるいは町内会と行政とのパイプ役として協働のまちづくりのためにご奮闘いただいている皆様のご苦勞に心から敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、皆様も不安な日々を送っていると思います。現在名寄市では新型コロナウイルスの感染者は出ておりません。これは皆様が様々な場面でご協力いただいているからであり、重ねて感謝申し上げます。一方で、自粛生活が長く続いており、目に見えにくい形で、体調などの異変が出ている可能性があります。町内会活動

でそのような方を見かけたら、ぜひご連絡をお願いします。3月議会、5月の臨時議会、6月議会で新型コロナウイルス感染症に関する補正予算を議決いただきました。国や道でも様々な対策を講じており、それを市民の皆様に行き渡るようにするという姿勢を貫きつつ、それらの対策では足りない部分を市で対応するために、予算の措置をさせていただいています。また6月の議会では、学校が再開していることから学校での感染症対策や、企業の皆さんが新しい生活様式の中で様々なチャレンジができるような予算について議決いただいたところです。先ほどのニュースでは、本日東京での感染者数が120人にのぼるのではないかとの報道があり、予断を許せない状況になっており、予防を徹底しつつ市民生活を続けていく必要があります。

今日は懇談会なので様々な意見を賜り、これが名寄市のさらなる発展につながるようご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

【質疑応答・意見交換】

(1) 光回線の整備について【中名寄】

現在、市総務部で、光回線の整備に向けて回線利用の意向調査を行っているが、これは利用する戸数が少ないと該当地区の整備がされないのか。仮に、我々の地区全員が利用するとしても、他の地区がそうでなかった場合、名寄全域として整備されないのか。来年、哺育・育成センターというとても大きな施設も完成する。管理運営上、光回線は必要不可欠なので整備してほしい。

回答：総務部長

光回線の整備にあたり、名寄市全体で最低限の利用契約数を確保する必要がある。しかし以前より、各町内会から多くの整備要望をいただいております。整備に必要な戸数の確保は可能と判断している。市としては、各町内会へ出向き、より多くの方に加入していただけるよう説明をしていきたいと考えている。

回答：市長

国は、新型コロナウイルス感染症対策として、テレワークの普及や子どもの学習環境を構築するため、通信環境整備に大きな補助を行っている。しかし、一定の利用者がいなければ実現できないので、皆さまのお力添えをいただきたいと思っている。

(2) アライグマ対策について【中名寄】

アライグマが6月に12頭捕獲され、昨日も2頭捕獲した。川伝いに生息域が広がり繁殖していると聞いている。中山間地域へのワナの設置について市から協力もいただいている。アライグマは爪が長く獐猛で恐ろしい外来種であり、一度味を覚えるとその農作物を食い尽くしてしまう。駆除業者にも対応を依頼しているが追い付いていないため、ワナだ

けではなく網で囲うなどの対策を講じてほしい。

回答：経済部長

アライグマの捕獲頭数は昨年一年間で 223 頭、今年はずでに 120 頭と昨年より捕獲のペースが早くなっている。猟友会や町内会の皆様のご協力に感謝します。今後も有害鳥獣の対策を進めるが、生産者の皆様のご協力があってこそ成り立つものである。関係機関とも連携しながら対策を講じたい。

(3) カエデ公園について【西町1区】

昨年、カエデ公園の遊具が一新された。その中に屋根付きの滑り台があるが、子どもたちがその上に登って遊んでいる。危険に思われるので屋根を撤去するなど、対策をお願いしたい。また、公園内の樹木の枝が伸びているので、伐採をお願いしたい。

回答：建設水道部長

樹木の伐採については現在進めており、7月中旬には完了する予定となっている。遊具については改めて現状を確認させていただき、どのような対応が可能か検討する。

(4) 名寄高校前駅について【栄町区】

名寄高校前駅について、なぜ東風連駅から移設することになったのかと利用者の現況を教えてください。また整備にあたって、待合所などはどのように整備される予定なのか。最後に、吹雪などで遅延運休する可能性があるが、行政はどのように関わっていくのか教えてください。

回答：総合政策部長

東風連駅の利用者はほぼ名寄高校生である。駅舎が移動することにより、生徒の利便性が向上する。駅整備に関して、屋根付きのホームを検討しており、遅延・運休時の対応についても、引き続き学校やJRと協議を重ね対応していく。

(5) 光回線の整備について【東風連】

当町内会では、今まで光回線の整備を強く要望してきた。今回の整備にあたって、優先地区の考えはあるのか。また、若い方々は整備されるとすぐ利用するという状況だが、高齢の方々はそうではない。地区全員で利用契約の協力をすることが前提であるなら、非常に厳しい状況である。おそらく全地区がそうだと思う。

回答：総務部長

現在お願いしております回線利用の契約を希望する対象戸数の調査を行っていただき、

その資料を基に業者と回線整備の協議をする。整備の順序に関しては、その協議以降となる。

回答：副市長

時代の流れとして、介護分野での情報化が顕著となっている。情報端末機を用いて、生活状況や病歴、診療状況、薬の処方など確認して包括的にケアを行うという仕組みが構築されようとしている。防災の面からも、今より正確で素早い伝達や集約が可能になったり、時代が進めばさらに進んだこともできるようになると思われる。この機を逃すと回線を整備することは非常に困難なので、前向きにご検討をいただきたい。

(6) 風連別川について【東風連】

風連別川は幾度となく氾濫しており、水害の危険性が非常に高い川である。高規格道路が整備されれば、道路排水による増水が予想される。まずは川の雑木の伐採を早急にお願いたい。

回答：建設水道部長

風連別川については、既に何度も要望をいただいている。また、過去には町内会の皆さままで河川管理者である北海道へ出向いて要望されたことも承知している。今後も北海道への要望など、市としてできる対応を取っていく。

(7) 防災ラジオについて【大町区】

数年前町内会に3台の防災ラジオが配布されたが、どのように利用されているのか。本来は全戸に配布すべきと考えている。一度全部を回収し、必要な場所に必要な台数を配布するなど活用方法を再検討したほうが良いのではないかと。

回答：副市長

北海道胆振東部地震のときに起こった大停電（ブラックアウト）の際は、ラジオによる情報伝達が非常に有効だった。どのような災害にこういったものが有効であるかの検討を行うことと同時に、配布している防災ラジオのあり方についても町内会連合会と相談して検討していく。

(8) 小学校の夏休みについて【北新区】

小学校の夏休みが8月に入ってから始まり、お祭りの日も通学日だと聞いている。子ども神輿もあることから、町内会の対応の方法について検討したいので、授業日程などについて教えてほしい。

回答：教育部長

新型コロナウイルスの影響で、4～5月に全く授業ができなかった。履修しなければならない授業分を補うための処置であるため、ご理解願いたい。給食は全日提供予定だが、学校によっては午後休みとする場合もあるので、各学校に確認していただき、検討をお願いしたい。

(9) 公営住宅について【風連西区】

瑞生団地は100戸あるが、現在は30戸ほどしか入居していないが、瑞生団地の建替先について具体的な説明をお願いしたい。また西町団地についても、80戸のうち1割は空いており、入居者が転居しても営繕の関係ですぐには入居できないと聞いた。少しでも早く入居させるべきではないか。

回答：建設水道部長

瑞生団地は「名寄市公営住宅等長寿命化計画」の中で、建替予定の団地であることから、現在は入居者を募集していない。建替先は立地適正化計画の居住誘導区域内にある旧西町団地跡地を候補地として考えており、7月中には結論を出したい。

また、西町団地などの市営住宅の修繕については、直営のほか、外注での修繕も実施しており、少しでも早く公募ができるよう努めていきたい。

【市長まとめのあいさつ】

貴重なご提言をいただきありがとうございます。現場のことについてはさっそく現場に伝えて、対応させていただきます。

光ファイバ回線について質問をいただきました。今回、国でも非常に大きな決断をしていただき、市内全域への光ファイバ回線整備が実現できそうです。業者と利用者の間に行政が入ることにより、敷設に必要な金額を大幅に抑えることが可能となりますが、それでも利用者の皆様から契約についてご協力をいただかなければなりません。ぜひ地域内で声を掛け合い、ご協力いただきますようお願いいたします。

光ファイバ回線が市内全域に整備されるとなれば、防災の面の発展にもつながります。整備の順番については、国と市の政策の関係もあり、学校がある地域が優先されると考えられます。学校では今、タブレットを全校生徒に配布しタブレットを使った授業を進めようとしており、そのためには光回線が必要であるため、学校のある地域を優先すべきであると考えています。2年以内をめどに整備を進めさせていただきます。

名寄高校前駅についても質問がありました。駅の移設については、大きく2つの目的があります。1つは名寄高校の魅力向上であり、現在は東風連駅から1.5km、名寄駅から2kmあり冬期間は通学に危険が伴うため、それを解消することで魅力の向上を図ります。現在北海道内では「〇〇高校前駅」という駅は存在していません。市としても高校の魅力

向上のためにできることを進めます。もう1つはJR宗谷本線の存続のためであり、国の支援のほかに、地域の努力による利便性の向上を図る必要があります。令和4年3月の供用開始を目指して進めているところです。

防災ラジオについてもご意見をいただきました。防災の役割の原点として「自助・共助・公助」という考えがあります。同時多発的に災害が起これば公助だけでは限界があり、自助または共助があってもこそ市民の皆さまが安心安全でいられるので、その共助を担う町内会の中でも防災意識を高めていただきたいという思いもあり、ラジオを各町内会に3台配布しました。現在の状況についても検証が必要なことは事実なので、これからの在り方について検討させていただきます。

本日は様々なご提言をいただきましてありがとうございました。より良い市政運営のために今後もお力添えをお願いいたします。改めて日ごろからそれぞれの町内会でご苦勞いただいている皆様方に感謝を申し上げます。本日は誠にありがとうございました。